

【令和4年 第13回大山町教育委員会 議事録】

日時 : 令和4年12月26日(月) 午前9時30分～
場所 : 名和公民館 第1会議室
出席委員 : 山本健一、向陽寛孝、髷山洋美、池嶋順子
欠席委員 : なし
教育長 : 鷲見寛幸
その他の出席者 : 教育次長(前田)、幼児・学校教育課長(田中)、社会教育課長(徳永)、
: 学校教育室長(浦木) 学校教育担当者(中井)
参観人 : 0人

日 程

1. 開会宣言

教育長

ただいまから第13回大山町教育委員会を開会します。日程については、配布資料のとおりです。

2. 議事日程の報告

教育長

会議時間については、午前9時30分から終了目標を午前10時30分とします。

日程第1

会議時間の決定

自 午前9時30分 至 午前10時30分

日程第2

教育長報告並びに連絡事項

11月28日～12月26日までの報告事項、今後の予定について説明(下記は主な内容)

教育長

小学校の終業式が23日にありましたが、当日は大雪の予報でしたので、休校にするか悩みました。近隣の状況は、伯耆町が臨時休校、米子市が通常通りでした。警報になら

ないという情報がありましたので、大山町では休校せず終業式を行いました。冬は雪の中で登校する場面もありますが、子ども達の安全面を考えながら判断していきたいと思えます。

12月1日、英語教育の先進校である豊橋市立八町小学校に私と副町長と視察に伺いました。

12月7日、大山町議会本議会（議案の質疑）がありました。

12月10日、大山町五色百人一首大会が行われ、熱戦が繰り広げられました。

12月13日、アンガーマネジメント協会の田中先生を講師として大山町体罰防止研修会を行いました。各学校から管理職1名と教諭1名が参加しました。

12月15、16日に一般質問がありましたので、質問の内容について説明をします。杉谷議員から、森林教育についての質問がありました。森林に対する愛着や生物多様性などの学校教育はどのように行っているのかについての質問には、小学5年生社会科で、森林の働き、森林の恵み、林業に携わる人々について学習をしています。中学校技術科では、木材加工について学習をしています。中山中学校での特色ある取り組み「一人一木活動」では、入学時に校地内にある木の中から自分の木を選定し3年間育てる取り組みが20年以上続いていますとお答えしました。森林環境譲与税を活用した取り組みについては、今後、検討しますとお答えしました。大杖議員から、コロナ禍における不登校問題と教育支援の方針についての質問の中で、フリースクールとの連携や支援を行っているかについては、フリースクールと情報共有等を行って連携をしています。フリースクールに通う生徒に町として上限2万円の利用料の補助金支援を行っていますと答えました。また、令和3年度、教育委員会報告の事務管理及び執行状況の評価がBであった理由についての質問には、ふるさと大山を愛する生徒の育成については、学習教材「私たちの大山町」の活用をしっかりと行いましたが、コミュニティ・スクール導入に向けた研修会がコロナ禍で満足にできなかったためとお答えしました。豊かな心の育成については、スクールソーシャルワーカーが令和3年度は1名しかおらず、すべての案件に対応することが難しくなっていたためとお答えしました。健やかな体の育成については、子ども見守り隊の隊員確保が十分にできず、またコロナ禍のため、学校での防犯訓練が十分にできなかったためとお答えしました。国際理解教育については、コロナ禍により、昨年度に引き続きテメキュラの中学生交流が中止となったためとお答えしました。西本議員から全員英語が話せる町はいつやるのかの質問のなかで、本町で英語が話せる人の数についての質問には、客観的なデータはありません。おそらく1割に届かないのではと推測していますとお答えしました。学校現場や教育としての英語教育の実態についての質問には、各校にALTを配置しネイティブな発音に触れさせるとともに、英語専科教員を配置し、専門的な知見から英語教育を行っていますし、今年度からオンライン英会話の取り組みも始めていますとお答えしました。社会教育での英語学習体制の実

態についての質問には、社会教育としての取り組みとして、小学校低学年向け事業、大山カレッジ、大人のための学びなおしカフェを行っています。また、図書館には英語表記の絵本を所蔵しています。今後も英語を学習する方が主体となって学びを発展できるよう支援していきたいと考えますとお答えしました。本町の今の教育で英語が話せるようになるかの質問には、英語教育は、本町に限らず、全国的な課題です。課題解決に向けて小学校からの英語教育が始まり、高校や大学の入試改革も少しずつ進んでいます。問題としては、日本の日常生活の中では、英会話を実践する場がほとんどないことが挙げられますが、大山町内の小中学校では、その点を解消するためにオンライン英会話を始めていますとお答えしました。吉原議員から、大山町における森林管理の現状と課題についての質問には、杉谷議員と同じような内容をお答えしました。豊議員から、不登校児童生徒の現在の受け皿についての質問には、教育支援センター「寺子屋」、フリースクール、学習支援ソフトの「すらら」を活用したケースがあります。今後はタブレットドリルやオンライン英会話などの取り組みを広げていく方向で考えているとお答えしました。フリースクールを行う事業者を資金的にバックアップすることはできないかについての質問には、県が支援しているとお答えしました。小谷議員から岡山県和気町の取り組みについての質問の中で、和気町では放課後の学びの場を築いているとのことで、大山町で公営の英語塾のニーズ調査をしないのかについての質問には、依頼等があればニーズ調査を検討していきたい。また、学校教育でカバーできない分野は、公民館活動等の社会教育でカバーしているところだとお答えしました。岡田議員からは、令和5年度予算編成方針についての質問がありました。教育委員会としては、子育て・教育・生涯学習環境の充実ということで、教育と子育てに係る経済的負担の軽減、そして、生涯学習としての英語教育の推進、図書館機能強化によるリカレント教育の推進などをお答えしました。また、公共施設等のインフラの計画的整備ということで、公民館等の公共施設整備の検討についての説明を行いました。以上が一般質問の内容になります。

今後の予定として、

1月6日、中学校始業式が予定されています。

1月10日、小学校始業式が予定されています。

ご意見、ご質問がありましたらお願いします。

委員

保育園の事件が全国的に報道されています。閉鎖的な空間で事件が起きていると思います。大山町の保育所はガラス張りで部屋の中が見えるので、事件のようなことはないと思いますが、時には客観的に見ることも大切だと思います。大山町の保育教育を信頼しているので無いとは思いますが、何かあれば現状について教えていただきたいと思いま

す。保育士さんも大変なので病気で休んでいる方がいないのかも教えていただきたい。

教育長

各保育園の先生方はとても一生懸命やっておられます。心を病みかけている職員さんもありますが、園の中でフォローしながら取り組んでいます。今、園ではコロナの検査や感染が大変な状態ですが、その中でも、きめ細かい保育を頑張ってもらっている状況です。何か問題が起きた場合は、情報共有し改善していく方向性は持っております。

委員

成人式の案内をいただいておりますが、細かいことを教えてください。

社会教育課長

今日、詳しい文書を発送予定です。トレーニングセンター名和で行います。暖房を付けますが、換気を行いますので寒さ対策をお願いします。

教育長

成人式の来賓はどの範囲ですか。

社会教育課長

来賓は県議会議員、町議会議員、町議会副議長、教育民生常任委員、成人者の中学校3年時の担任の予定です。

教育長

保護者の入場はできますか。

社会教育課長

保護者の入場は事前申し込みが必要ですが60名の入場予定です。成人者は117名の出席予定で約75%の出席率です。

教育長

抗原検査やPCR検査は。

社会教育課長

成人者には抗原検査キットを配布しています。参加当日に検査をして出席してくださいとご案内しています。

日程第3

議題第1号 大山町立小中学校管理規則の一部を改正する規則について

教育長

事務局より説明をお願いします。

次長

学年始休業日の変更について、従来の学年始休業日は4月1日から4月6日までと定めていましたが、4月1日から4月10日までの間における校長が定める期間に改正するものです。令和5年1月1日から施行とします。

教育長

ご意見、ご質問があればお願いします。

全委員

了承。

※ここから非公開

日程第2

議案第2号 区域外就学について

3. その他

- ・ 公民館建設計画について
- ・ 名和公民館のバリアフリー対策について
- ・ 令和4年度計画訪問のまとめについて
- ・ 中学校の制服に関するアンケートについて

4. 次回の開催日程

令和5年1月23日 午前9時30分～

5. 閉会宣言

午前10時16分